

人々の命を 地域の明日を 共に支えよう

福岡市民病院

FUKUOKA CITY HOSPITAL



看護部
案内

認定看護師が一人ひとりの自発的なキャリアアップを支援します。

認定看護師がそれぞれの専門性を発揮して、看護の質の向上に貢献しています。看護現場の実践力強化およびキャリア



アップ支援を目的に、院内の中堅看護師を対象にしたスキルアップコース研修を実施しています。講義や実技・グループワークなど創意工夫し、実践に活かせる内容となっています。修了者には『スキルアップ修了バッジ』が授与されます。



みんなで育てみんなが育つ継続教育 持ち味発揮の「ふれあう看護」

看護師には患者の生活の視点に立った支援、つまり知識・技術・人間性が求められます。一人ひとりが自信と誇りをもって看護の専門性を発揮し、看護の仕事を通して人と



して成長できることを期待しています。看護部が大切にする「ふれあう看護」の質向上と一人ひとりのスキルアップを目指して、当院ではキャリアラダーシステムを採用しています。年間の集合研修は、配属先に散った同期と顔を合わせ語り合える“場”の創出としても機能しています。

一人ひとりの能力を伸ばし、一つ上のステップを目指す充実した院内教育

リソースナース

認定看護管理者……………1名	認知症看護……………1名
クリティカルケア……………2名	糖尿病看護……………1名
救急看護……………1名	手術看護……………1名
集中ケア……………2名	摂食嚥下障害看護……………1名
感染管理……………2名	がん看護専門看護師……………1名
皮膚・排泄ケア……………3名	がん化学療法看護……………2名
脳卒中リハビリテーション看護……………2名	がん薬物療法看護……………1名
特定行為研修修了者……………16名	

※専門・認定看護師の資格取得及び特定行為研修の受講に関する支援を行っています。

特定行為指定研修機関

地域貢献に繋がる継続事業として、令和2年に開講。医療現場で高い臨床実践能力が発揮できる研修です。(e-ラーニング/医師を交えた演習・事例検討など)



●キャリアラダーシステム概要

ラダーV

複雑な状況においてケアの受け手のQOLを高める看護が行える

ラダーIV

幅広い視野で予測的判断を持った看護が行える

ラダーIII

ケアの受け手に応じた個別的な看護が行える

ラダーII

自立して標準的な看護が行える

ラダーI

助言を得て基本的な看護が行える

教育プログラム(新人～3年目)

ラダーI

フィジカルアセスメントI、救急シミュレーション、看護倫理、感染管理、メンバーシップ等

ラダーII

フィジカルアセスメントII、リーダーシップ、ICU研修等



クローバーは1年生の印

医療スタッフ全員で、新人看護師を温かく見守り支援する環境を提供しています。

MESSAGE



福岡市民病院
看護部長 香西 江利子

“みんなで育てる、みんなが育つ”持ち味を引き出す支援体制

臨床基礎教育は専門職としてキャリア形成の第一歩です。当院では『新人～新任期』の時期を確かな知識と技術を身につけ専門職として成長していく過程と定め、全職員で支援を行います。「学ぶ側」と「教える側」が共に教育という関わりを通して、自分の学びに向き合うことで、自分の学びをデザインできるようになることを目指しています。また、臨床現場での看護研究にも力を注いでいます。臨床現場での「気づき」を研究テーマとして選定し、研究によって得られた成果を実践に活かしていくという臨床現場だからこそできる看護研究を目指し看護部全体で取り組んでいます。看護の専門性・独自性を実感して、一人ひとりがイキイキと充実感を持ってキャリア形成できる職場です。“みんな違ってみんないい”～それぞれの持ち味を発揮し、私達と一緒に専門職としてのキャリアを高めていきましょう。

福岡市民病院

先輩からのメッセージ



教育担当看護師長
長谷

急性期病院の医療チームの一員として活躍できる看護師の育成に取り組んでいます。専門看護師、認定看護師も多く在籍しており、フィジカルアセスメントに力を入れた研修プログラムになっています。それぞれが持ち味を発揮し、自信を持って看護が提供できるように病院全体で支援をしています。



6階病棟
岡本

整形外科は術後元気に退院される姿をみてやりがいを感じています。先輩方に丁寧に指導して頂きフォローしてもらいながら少しずつ自信を持って看護が出来るようになりました。



手術部(特定行為研修修了者)
迫田

特定行為の術中麻酔管理領域パッケージ研修を終了しました。今後は医師のタスクシェアに取り組み、研修で得た知識を患者さんのアセスメントに活かし、質の高い看護を目指します。



救急外来
津島

救急外来では幅広い領域の疾患や症状の患者さんと関わり、様々なことを毎日学んでいます。緊張感を感じる場面も多いですが、先輩方の支えもあり安心して働くことができます。

7階病棟
岩永

周術期にある患者さんへのケアを先輩方の指導のもと行い、学び、成長出来る場だと感じています。患者さんが安心してできるような看護を提供していけるよう頑張ります。



7階病棟(皮膚・排泄ケア認定看護師)
後藤

褥瘡発生予防ケアや既にある褥瘡のケア、ストーマを造設する患者さんの手術前後のケアや退院指導、失禁に関連するケアを行っています。退院後も安心・快適に暮らせるよう継続して支援しています。



看護師長(クリティカルケア認定看護師)
原

看護師の特定行為指定研修機関として、研修修了者を育成し、看護師の活躍の場を広げています。私は特定行為研修などを担当し、皆の成長を支援します。



福岡市民病院

心を込めた安心・安全な医療をすべての人へ ～尊厳を守る医療の提供～

地域の基幹病院として、一般診療のほかにも専門医療を提供する急性期病院です。「ここをつくした質の高い医療を通じてすべての人の尊厳を守ります」という基本理念のもと、市民病院としての信頼ある医療を提供し、看護理念「ふれあう看護」の実践を通して、患者・家族・市民の皆さまのニーズに合った病院づくりに努めます。

● 質の高い医療、 看護を提供する環境を整えています。

福岡市民病院は、博多区の中心に位置しており、地域の医療ニーズにこたえるため、幅広い診療科を揃え、2次救急病院として急性期医療の役割を果たしています。また、第二種感染症指定医療機関、地域医療支援病院としての役割も担っています。



● 健康と安全を守る「ふれあう看護」

健康と安全は人間の基本的な財産。それらをしっかり守ることが「ふれあう看護」という考え方の土台にあります。患者やご家族にとって「何が看護になり」「何が看護にならないか」。看護は知識技術の習得と同様にコミュニケーションを深める力が大切だと考えています。当院では、看護師としてキャリアを積み重ねられる環境づくり、働き方改革に組織的に取り組んでいます。



診療科目／内科、消化管内科、肝臓内科、糖尿病内科、腎臓内科、脳神経内科、循環器内科、感染症内科、リウマチ・膠原病内科、外科、消化管外科、肝臓外科、血管外科、整形外科、脳神経外科、眼科、放射線科、麻酔科、救急科、リハビリテーション科

病床数／204床(ICU4床、SCU6床、CCU4床、指定感染症病床4床含む)

職員数／499人(令和6年3月1日現在)

〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13番1号

TEL.092-632-1111(代表) / FAX.092-632-0900

<https://shiminhp.fcho.jp>

